



遊びを通して成長しよう！

校長

1年生は登校すると、育てているアサガオにペットボトルで水やりをされていて、日々、力強くツルをのぼしています。「昨日より長くなっている！」と嬉しそうな笑顔です。

4月に新しい学年がスタートしてから、早くも2か月が過ぎました。子どもたちは日々の学習や活動を通して、新しい環境にも少しずつ慣れ、それぞれの力を発揮し始めています。教室では、友達と考えを伝え合う姿や、集中して取り組む姿が見られるようになりました。中休みには多くの子どもが校庭に出てきて遊んでいます。私も遊ぶのが大好きなので、とても嬉しいです。外で遊ぶことは、子どもたちの成長にとって、とても大切で、多くの良い効果があると思っています。

① 体力・運動能力の向上

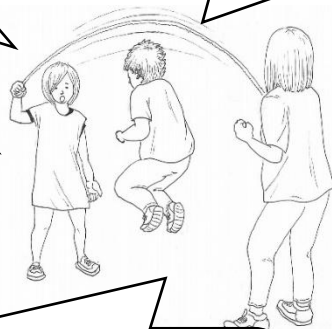
広い空間で走ったり登ったりすることで、持久力、バランス感覚、筋力などが自然に育ちます。体育の学習だけでは補えない「体の使い方」を身につける大切な機会です。

② 心の安定・ストレス解消

外の空気の中で体を動かすことは、気分転換やリラックスにつながります。ストレスの軽減、気持ちの安定、意欲の向上などに効果があり、学校生活への前向きな気持ちが育ちます。

③ 社会性・コミュニケーション力の育成

遊びでは、ルールを決めたり、役割を分けたりする場面が多くあります。友達と協力する力、約束を守る意識、相手を思いやる心が自然に育ちます。



④ 創造力・考える力の向上

子どもたちは自分たちの力や周りの状況を考えて遊んでいます。工夫する力、問題解決力などが伸びていきます。

⑤ 生活リズムの改善

外で体を動かすことで適度な疲労が得られ、ぐっすり眠れて、朝すっきり起きられるといった良い生活習慣につながります。

⑥ 自然との関わりによる感性の育成

季節の変化や生き物に触れることで、感動する心、好奇心、命を大切にする気持ちが育まれます。松庵小にはヤギがいます。

松庵小では先生方も安全の見守りや声掛けをしながら、一緒に楽しんでいます。そしてなにしろすばらしいのが、10時35分になるとみんな校舎に向かって戻っていくことです。(松庵小はノーチャイムの学校です。)

これからの時期は熱中症対策をしながら、外遊びを楽しんでいきたいと思います。ご家庭におかれましても、規則正しい生活リズムや十分な睡眠の確保など、ご協力をお願いいたします。

主体的に情報活用能力を伸ばしていくために

一人一台端末が導入され、今年で6年目になりました。子どもたちにとって、タブレットが鉛筆やノートと同じくらい当たり前の存在になってきています。先生や上級生から教わった使い方をみるみる吸収して、情報活用能力を伸ばしていく姿には、いつも驚かされます。情報活用能力とは、単に端末やソフトを使いこなす能力だけを指すのではなく、情報を扱う際の規範意識である「情報モラル」も含んでいます。

松庵小学校では、今年度 STEP (松庵タブレットエキスパートプログラム) という取り組みが始まりました。この取組では、3年生以上の子どもたち一人一人がタイピングやソフト活用のスキルを自由進度で磨いていきます。STEPと合わせ、担任から情報モラルについての指導も行います。STEPと情報モラル指導を柱として、情報活用能力をさらに伸ばしていくって欲しいと思います。ご家庭でもぜひ、STEPや情報モラルについて話題にしていただければ幸いです。

GIGA 主任